

季節風・梅雨・台風

名前

解答

解答

問1 夏の季節風について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

夏は(太平洋・日本海)から吹く(北西・北東・南東・南西)季節風が(黒潮・親潮)の湿気を運んでくる。この湿気が山地にぶつかり、雨となる。このことから、(太平洋・日本海)側は雨が**多く**むし暑くなる。しかし、山地をこえた季節風は(しめった・かわいた)風となるため、(太平洋・日本海)側は雨が(多く・少なく)、(晴れた日・雨続きの日)が多くなる。

問2 冬の季節風について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

冬は(シベリア・中国)から吹く冷たい(北西・北東・南東・南西)季節風が(太平洋・日本海)の湿気を運び、日本の山地にぶつかって雪となり、(太平洋・日本海)側に雪を降らせる。しかし、山地をこえた季節風は水分が(多く・少なく)なり、(からっ風・しけ風)となって(太平洋・日本海)側に吹き抜けるので(太平洋・日本海)側は(雨天・晴天)の日が多くなる。

問3 6月半ばから7月半ばにかけて約1か月間、毎日のように雨が降る時期を何というか。

(梅雨)

問4 梅雨について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

日本の夏は(赤道気団・小笠原気団)が北上し、列島をおおうことで安定する。しかし、(赤道気団・小笠原気団)が未発達な時期は(オホーツク海気団・シベリア気団)との間に、梅雨前線が停滞する。この前線に沿って(東・西)の大陸から低気圧が日本に近づき、雨となる。

問5 日本の梅雨は稲に水を供給してくれる大切な時期である。しかし気温が高く湿気が多いと食品が傷みやすくなり、食事を摂った時、腹痛や発熱、吐き気などをもよおすことがある。これを何というか。

(食中毒)

問6 大雨で水量が多くなり、河川から水があふれたり、住宅や農地が水が浸かったりする災害を何というか。

(洪水)

問7 台風について、つぎの()で正しいものに○をつけよ。

台風とは(南方・東方)の太平洋上に発生し、発達しながらフィリピン諸島、日本列島、大陸南部などをおそう(太平洋高気圧・熱帯性低気圧)のことである。(東北地方・九州地方)に上陸することが多い。

